



東北大SRIS NanoTerasuセミナーシリーズ

第5回 NanoTerasu 活用研究最先端

2026.1.21(水) 13:40-15:00

ハイブリッド
開催

※ポスターセッション(対面のみ) 15:00-16:30

どなたでも
ご参加いただけます

本セミナーシリーズは、NanoTerasu利用の障壁を取り払い、社会や学術の発展にとって有効な活用法を考えることを目的としています。今回は、NanoTerasu活用研究の最先端について、タンパク質構造解析および軟X線分光の専門家を招いて、NanoTerasu活用研究の最新の事例を交えてご紹介頂き、今後のNanoTerasu活用研究の展開の可能性を議論いたします。

また、ポスターセッションでは、NanoTerasu共用/コアリションビームラインにおける様々な最新の研究成果について議論します。

会場

東北大学 青葉山新キャンパス内 SRIS棟・アントレプレナーホール

<https://www.sris.tohoku.ac.jp/outline/access/>

※オンラインでご参加の皆様には、ご参加申込後にzoomリンクをお知らせします。



会場アクセス情報↑

13:40~13:45

はじめに

13:45~14:15

タンパク質結晶構造解析実験ステーション開発

14:20~15:00

ナノテラスBL07Uの研究成果紹介

意見交換

ポスターセッション(15:00~16:30) ※対面のみ

16:30~16:35

おわりに

千葉 大地(東北大SRISセンター長)

山田 悠介(SRIS)

原田 慶久(東大物性研究所)

高橋正光(QST・NanoTerasuセンター長)

NanoTerasuでは、タンパク質構造解析実験ステーションの開発が進んでおり、今回はその開発状況の紹介をしていただきます。また、軟X線吸収分光(XAS)や共鳴非弾性X線散乱(RIXS)など軟X線領域での分光を行うことが可能なBL07Uにおける最近の研究成果をご紹介いただきます。これらのNanoTerasu活用研究の最先端の事例を基に今後の研究展開の可能性について議論を行います。

参加申込

右記QRコードまたは下記WEBサイトよりお申し込みください。

<https://forms.gle/26v6eFmoM7UpTYsu7>



参加申込↑